

学びと育ちをつなぐ



令和元年度保幼小連携・接続支援事業 連絡協議会

令和2年1月30日に、令和元年度保幼小連携・接続支援事業の指定地域（田野町・越知町・黒潮町）による、今年度の実践発表が行われました。



高知県教育委員会では今年度より、新学習指導要領等に示された保幼小の円滑な接続の実現に向け、指定地域の市町村教育委員会を中心に2年間の取組を進めております。この取組は、地域内の保育所・幼稚園等と小学校の教職員の連絡会や幼児と児童の交流活動、接続期カリキュラムに基づく教育・保育の実践力向上を図り、取組の過程や成果の普及を通して本県の幼児と児童の資質・能力の育成を図ることを目的に実施しています。当日は、指定地域より、接続期カリキュラムによる実践報告や互恵性のある交流活動、組織的・計画的な連絡会等について発表がありました。一部ご紹介します。

田野町 幼稚園の保育を見た後、園と小学校の職員で子どもの実際の姿から育ちについて協議し、アドバイザーの助言から、発達段階に応じた指導の大切さを学びました。

黒潮町 保育所に、卒園生である1年生を招き、年長児と一緒にゲームをしたりカレーを食べたりして交流し、仲間意識を育みました。

このゆびでひっかけて、つぎはこっちへひっかけるがよ〜。できた？

児童・幼児それぞれのねらいも含めた交流計画を作成し取り組みました。

越知町 お年寄りに教えてもらった昔遊びを、1年生が年長児の反応を気にしながら教えています。

保育園のカレー、懐かしい。やっぱりおいしいね。

当番活動で協力し合っている姿がありました。

園のAさんの姿は、10の姿の協同性に繋がっていますね。

おしらせ

来年4月に指定地域の小学校で開催予定の『スタートカリキュラム授業研究会』の第1次案内を、各市町村に送付いたしました。スタートカリキュラムを学べる貴重な研究会です。3月の2次案内にてぜひお申し込みください。

- 4月13日(月) 越知小学校
- 4月20日(月) 佐賀小学校
- 4月27日(月) 田野小学校

当日は、文科省・国立教育政策研究所編著『発達や学びをつなぐスタートカリキュラム』の作成にも携わられた 松陰大学の山下文一教授の講演も予定しています。

